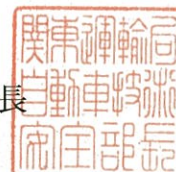




関 自 保 第 5 号
令和 2年 4月 3日

一般社団法人東京都トラック協会会長 殿

関 東 運 輸 局
自動車技術安全部長



事業用自動車の更なる事故防止の徹底について

関東運輸局では、関係事業者団体等との連携のもと、関東地域における事業用自動車の交通事故削減目標（以下、「削減目標」という。）達成に向け、安全施策を検討策定し、事故防止の取組みを進めているところです。

今般、自動車事故報告規則に基づき報告のあった自動車事故報告書（令和2年1月から同年2月発生分）により調査したところ速報値ではあるものの、運転者に起因する重大事故の発生件数が、バス：36件（前年25件）、タクシー：21件（前年27件）、トラック：25件（前年30件）となっており、バスにおいては車内事故を含む重大事故の発生が増加していることが確認されました。

また、重大事故のうち死亡事故の発生件数については、バス：0件（前年0件）、タクシー：7件（前年3件）、トラック：11件（前年9件）となっており、タクシー及びトラックにおける死亡事故の発生が増加していることが確認されたところです。

「令和2年春の全国交通安全運動」期間（4月6日から4月15日）をむかえるに当たり、関係事業者の皆様におかれましては、あらゆる施策を確実に実施していただくとともに、自動車運送事業の安全確保並びに事故の未然防止に万全を期し、さらなる事故防止の徹底を図られるようお願いいたします。

令和2年1月から2月の死亡事故発生件数(速報値)

番号	発生日時	業態	管轄支局	事故の種類	事故の状況
1	令和2年1月8日	トラック	茨城運輸支局	衝突	当該トラック運転者は、高速道路を運行中、突然意識を失い中央分離帯に衝突した。 当該トラック運転者は、病院に搬送されたが死亡した。
2	令和2年1月9日	トラック	茨城運輸支局	健康起因	当該トラックが国道で停車していることを不審に思った通行人が当該トラック運転者に声を掛けたが反応がなかったため救急車の手配をした。 当該トラック運転者は、病院に搬送されたが心筋梗塞により死亡した。
3	令和2年1月10日	トラック	神奈川運輸支局	衝突	当該トラック運転者は、道路から荷卸し先の入口に入るためウィンカーを出し、徐行で左折を開始しようとしたところ、後方から来たバイクと当該トラックの左ミラーが接触した。 この事故により、転倒したバイク運転者が電信柱に衝突し死亡した。
4	令和2年1月24日	トラック	東京運輸支局	死傷	当該トラック運転者は、荷卸し後に工場から県道へ出たところ、歩道左側から来た自転車と接触した。 この事故により、自転車乗りが死亡した。
5	令和2年1月25日	トラック	埼玉運輸支局	死傷	当該トラック運転者は、国道を運行中、交差点を信号に従い通過する際、交差点の横断歩道を赤信号で自転車を押して右側より横断してきた歩行者に気が付くが遅れ衝突した。 この事故により、歩行者が死亡した。
6	令和2年1月27日	トラック	茨城運輸支局	死傷	当該トラック運転者は、片側2車線の国道を運行中、前方の大型トラックが急に進路変更したが、そのまま直進したところ道路を走行中の自転車に接触した。 この事故により、自転車乗りが死亡した。
7	令和2年1月29日	法人タクシー	東京運輸支局	衝突	当該法人タクシー運転者は、乗客1名を乗せ運行中、意識を失い道路脇の民家に衝突した。 当該法人タクシー運転者は、病院に搬送されたが小脳梗塞により死亡した。また、乗客が肋骨骨折の怪我を負った。
8	令和2年1月29日	トラック	神奈川運輸支局	死傷	当該トラック運転者は、交差点を信号に従い前車に続いて右折を開始したところ、横断歩道を渡っていた歩行者に気付かず接触した。 この事故により、歩行者が死亡した。
9	令和2年2月3日	トラック	茨城運輸支局	健康起因	帰庫予定の時間を過ぎても当該トラックが営業所に帰ってこないため、会社が何度も当該トラック運転者の携帯に電話をかけたが連絡がつかなかった。 会社で捜索を開始した2日後に高速道路のパーキングエリアの駐車場の車内で当該トラック運転者が死亡しているのを発見した。
10	令和2年2月6日	法人タクシー	東京運輸支局	死傷	当該法人タクシー運転者は、乗客を乗せ運行中、狭い路側帯に車道にはみ出し座り込んでいた歩行者と接触した。 この事故により、歩行者が死亡した。

11	令和2年2月6日	個人タクシー	神奈川運輸支局	健康起因	他のタクシー運転者から「車が止まったまま様子がおかしい」と連絡を受けた当該個人タクシー所属の組合が確認したところ、当該個人タクシー運転者の反応がなかったため消防へ連絡した。 当該個人タクシー運転者は病院へ救急搬送されたが死亡した。
12	令和2年2月7日	トラック	埼玉運輸支局	死傷	当該トラック運転者は、国道を運行中、交差点を信号に従い左折したところトラックの左側を走行していた自転車巻き込んだ。 この事故により、自転車乗りが死亡した。
13	令和2年2月12日	法人タクシー	埼玉運輸支局	健康起因	当該法人タクシー運転者は、体調不良のため営業所に連絡をし回送で帰庫する途中、下り坂を減速しながらセンターラインをオーバーし対向車線の路線バスと正面衝突した。 当該法人タクシー運転者は、胸部動脈瘤破裂により死亡した。
14	令和2年2月15日	トラック	群馬運輸支局	死傷	当該トラック運転者は、荷積みのため空車で国道を運行中、農道から横断してくる自転車乗りに気付かず衝突した。 この事故により、自転車乗りが死亡した。
15	令和2年2月18日	トラック	東京運輸支局	死傷	当該トラック運転者は、県道を運行中、交差点を信号に従い、対向車がないことを確認し右折を開始したところ、横断歩道にいた歩行者に気付かず接触した。 この事故により、歩行者が死亡した。
16	令和2年2月19日	個人タクシー	東京運輸支局	死傷	当該個人タクシー運転者は、片側2車線の国道の追越し車線を走行中、走行車線の車両を確認しながら左車線に入ろうとした際に直前に人がいたため回避行動ができずに接触した。 この事故により、歩行者が死亡した。
17	令和2年2月21日	法人タクシー	千葉運輸支局	死傷	当該法人タクシー運転者は、空車で走行中、ナビの画面を見ただけにわき見運転となり左側から杖をついて横断していた歩行者に気付くのが遅れ、ブレーキを掛けたが間に合わずに衝突した。 この事故により、歩行者が死亡した。
18	令和2年2月21日	法人タクシー	千葉運輸支局	死傷	当該法人タクシー運転者は、乗客を乗せ運行中、横断歩道のない場所で横断している歩行者に衝突した。 この事故により、歩行者が死亡した。